

2012年9月24日

中国中小金融機関のクラウド市場推進の道

中国国務院常務委員会は2012年3月28日、温州市金融総合改革試験区の設立を決定、民間資金の地方金融機関改革への参入を後押しすることを明確にし、村や鎮の銀行や、融資会社、農村資金互助会などへの資本投入や設立を提起した。また、新たなタイプの金融組織や専門的資産管理機関の発展を加速し、地方中小金融機関の発展を促すとした。

実は近年、中国国内経済が成長を続けるなか、中小金融機関も急発展している。銀行業監督管理委員会(銀监会)の統計によると、2011年12月末現在の都市商業銀行の総資産は前年同期比26.6%の伸びと、国有商業銀行の16.8%よりもハイペースであるなど、ここ数年の都市商業銀行及び農村金融機関の資産総額の伸びは国有商業銀行と比べ明らかに速く、その業界における地位も顕著に上がっている。

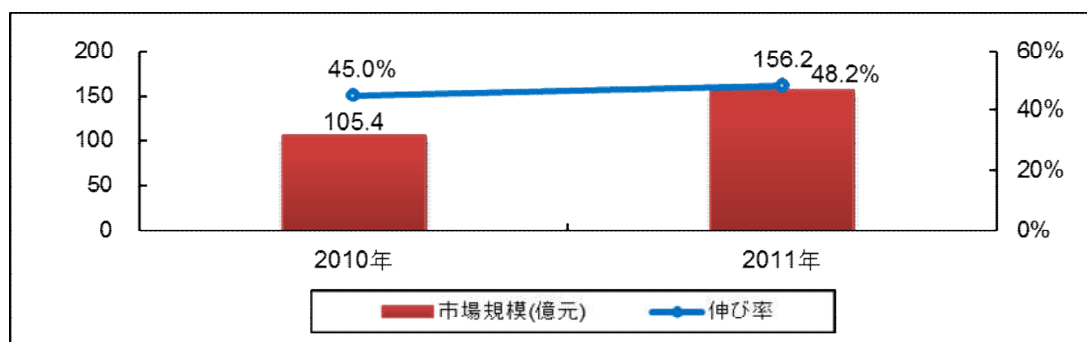
中小金融機関の急発展は金融業界のIT市場発展の起爆剤となっている。またその情報化技術は、金融業界クラウドの実現に向けた足がかりともなっており、中国金融業クラウド技術市場の「金鉱」となりそうだ。実力のある大規模金融企業と違い、中小規模の金融機関は、投資コストを削ったりその事業発展を加速したりするために新たなルートを開拓しなければならない。データセンターアウトソーシングサービスのためのモデルとなる、金融業界のパブリッククラウド設立が最善の選択となることは間違いない。中小規模の金融企業に基盤を置く応用プラットフォームを構築することで、中小規模の銀行には様々な決算サービスが提供され、中小規模の金融企業としては重複した応用システムを構築する必要がなくなり、クラウドプラットフォームによる環境を活用すれば様々な技術の実現につながる。また、業界パブリッククラウドの構築で、金融企業データセンターを各社が自前で設置・運営していた従来の管理モデルが改められ、中小規模の金融企業はデータセンターを構築する必要がなくなり、全てのソフト/ハードウェア設備や技術上の課題をクラウドサプライヤーに任せることができる。

■ 電子的または機械的手段を問わず、本資料の一部または全部を無断で複製・転送等を行わないようお願い致します。また、当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に際してはお客様ご自身の判断にてお願い致します。

さらにオンデマンドや現金払いモデルの採用で、設置・運営コストを大幅に削ることができる。

CCID(賽迪顧問)の統計では、2011年の中国金融業クラウド市場の規模は前年同期比48.2%増の156億2千万元で、全クラウド市場の9.5%を占め、中国クラウド市場の中軸となっている。中でも江蘇省、河南省などの省の村や鎮の銀行が情報委託管理クラウドサービスにより情報化を進めるなど、中小金融機関は金融業界クラウドの急発展を牽引する重要なエンジンである。他にも、山東省の都市商業銀行連合ではクラウドサービスプラットフォームを整え、14の会員銀行に統一的なITシステム・製品の開発、データ運営維持、決済・決算、業務運営プラットフォームサービスなどを提供している。全金融クラウド市場における中小金融機関の比率も20%以上に達している。

図 2010-2011年の中国金融業界クラウド市場の規模及び伸び率



データ出典：CCID(賽迪顧問) 2012, 02

今後、中小金融機関が更に発展し情報化の度合いが一層高まるのに伴い、「IT資源整理統合」の段階に至り、クラウドサービスの応用ニーズも更に拡大、IaaS/PaaS/SaaSなどの形式によりIT資源の統一管理や各異構造システムの双方向性が実現されるだろう。また、中小都市の商業銀行100余りや農村銀行法人(新しいタイプの農村金融機関を含む)3千余りが広範な市場の足場を形作り、中小金融業界クラウド市場における金融機関の地位は上がり続け、金融クラウド市場の主軸となるだろう。

■ 電子的または機械的な手段を問わず、本資料の一部または全部を無断で複製・転送等を行わないようお願い致します。また、当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に際してはお客様ご自身の判断にてお願い致します。

しかし、応用のステップについてCCID(賽迪顧問)は、クラウドコンピューティングのセキュリティやリスクコントロールが金融業界において敏感な問題であることから、ユーザーも慎重になるため、金融情報化建設におけるクラウドの幅広い応用を目標に、主に周辺技術から始め、徐々に周辺システムから中核的システムへと段階を踏んで推進する形にするべきだと考える。

■ 賽迪顧問股份有限公司 (CCID) のご紹介

CCIDは、中国「工業情報化省」傘下で中国最大のコンサルティング会社です。2004年には、中国のコンサルティング会社として初めて香港証券取引所への上場を果たしました。各国の企業に対し、市場調査やマーケティング戦略・販売チャネルの構築支援など多岐にわたるサービスを提供しています。現在は北京本社のほか、上海や広州、深センに支社、日本や米国、韓国、イタリアに事務所を置いてあり、世界的に高い知名度を誇っています。

■ 中国市場調査サービス



中国市場調査レポート

中国市場の今を知る
最新マーケティングレポート

2011-2012年版中国市場調査レポートを
4月1日より販売開始。詳細はこちら↓

www.j-fep.co.jp/consul/report.html



中国市場データ配信

企業別・地域別最新データの
定期配信サービス

ご希望分野のデータを定期的にお届けする
サービスです。詳細はこちら↓

www.j-fep.co.jp/consul/data.html



中国市場受託調査

政府系コンサル企業による
ニーズ・目的に応じた調査

調査地域・分野を問わず、お客様固有の
ニーズに合わせて実施するカスタムリサー
チサービスです。詳細はこちら↓

www.j-fep.co.jp/consul/custom.html

■ 電子的または機械的な手段を問わず、本資料の一部または全部を無断で複製・転送等を行わないようお願い致します。また、当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に際してはお客様ご自身の判断にてお願い致します。